



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113

〒496-0036

代表TEL:(0567)26-3921

FAX:(0567)26-3922

ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

増築してます / S・O・S



平成24年4月完成に向け、ただいま敷地東側に増築中。1階は小規模多機能。現在定員17名ですが、宿泊室を9名分完備して、登録定員25名を目指します。1階の南側はサロン

地域の方やご家族、そして利用者さんが気楽に集まれる空間づくりを考えています。

2階は住宅型有料老人ホーム。

従来の北側の居室配置も変更し、完成すると最大で16名の入居が可能になります。(現在は10名)

杉材で太陽熱床暖房が入るこの建物はとても住み心地が良いと評判です。

S・O・Sに興味のある利用者さん職員さん大募集です！

お試し利用できま〜す / ナイス・デイ

平成14年OPEN当初、事業所も少なくナイス・デイは10人定員ということに重きを置き、今までは見学受け入れのみでした。今や学生が通う塾の数以上に、コンビニのような感じでデイサービスやデイケアが乱立。最近まで空き地や喫茶店、医院だったところが…。『あっ!?!』という間に变身。もちろん、1日お試し利用も当たり前前の営業戦略となっている様子。今回、世情に習い、ナイス・デイでも“1日じっくり体験してもらって、少人数ならではのデイサービスの良さを感じ取ってもらえたら嬉しいかも!”ということでお試し利用を開始しました

『元気・笑顔・感謝』

この思いを多くの皆さんに伝えたい。お試し利用でナイス・デイの時間を過ごしてみませんか? <M・O>



11月の利用状況

ナイス・ケア(定員なし)
…新規サービス大歓迎
愛宕の家(定員10名)
…入居者10名 満員御礼
つしま紹介所
…新規求人・求職者様大歓迎
ナイス・ホーム(定員17名)
…登録者17名満員御礼
ナイス・デイ(定員10名)

日	月	火	水	木	金	土
6	7	9	7	9	6	8

(数字は定期のご利用者数)

募集中 満員

お気軽にお問合せ下さい

人生の先輩として / 愛宕の家

やっと入居となりました。愛宕の家では最高齢です。今年の夏(入院中)に入居を希望され、退院日に体調を崩し、入居が延び延びになっていたのです。この半月の関わりの中でハッキリと感じ取れるくらい、日に日に体調が安定し、離床時間も取れるようになりました。食事時などは同じテーブルの人たちと話が弾みます。もちろん食後もゆっくりとテレビ鑑賞できるようになりました。先日、ご家族が来訪された折『病院にいる時よりも元気になって、ここに入って良かったなあ〜』との言葉をいただくことができました。温厚で明るく柔らかな人柄に尊敬をこめて関わらせてもらっています。いくら安定してきたと言っても季節の変わり目。気付いたら熱発!なんてことにならないよう生活全般に目配り気配りが肝心です。<N・S>



最期を小規模多機能で迎える覚悟 / ナイス・ホーム

Wさん夫妻は夫婦共に今年の6月から小規模登録されていきました。奥さんは6月末に体調不良で入院のため登録解除。入院中も病院の相談員さんと連携。登録定員の空きを待ち、10月初旬の退院時に再登録となりました。ご家族からは、「初回登録する前から、何度も何度も三途の川を渡り損ねたという経歴の持ち主。」と聞いており、再登録後は『できれば自然なかたちで最期を迎えさせたい』と希望もありました。退院後はホームで暮らし、ちょっとずつ元気になると『家に帰る!!』を大きな声で連発されて家族と相談。“自宅で何が起ころうと対応できない可能性は高い”ことを承知で『本人の思うようにさせてやってほしい』と覚悟を決められたので、ホームとしても在宅援助を決行。自宅へ帰ってご機嫌に過ごした数日後、急変。意識モウロウ…。病院かホームか家か…迷いに迷った挙句、夫が『ホームに連れて行ってくれ』と一言。『自分もホームに通ったり泊まったりできるから“あんき”だ』というのです。一緒に居る時は、ずーっと手を握り離しません。関わった当初、ご家族から『頑固で我儘、口が悪くて、手に負えない。』と聞いていたのですが、今になって夫から『ここがあって良かった。とにかく頼む。』とってもらえるようになりました。しかし、往診も受け、いよいよ最期かとなると、『家の畳の上で死なせてやりたい!連れて帰る!』と大騒動。主治医からの『ここは普通の家の雰囲気似ているから』という言葉で納得。紆余曲折はあったものの娘さんも来訪し家族で合意。周囲でワイワイガヤガヤしていたのが良かったのか本人さんは安らかな顔で息を引き取られました<Y・O>



タイミング…。 / ナイス・ケア

最近ぐっと寒くなり、風邪やインフルエンザの心配な季節になってきました。先日、Sさんと買物へ外出後、「手洗いうがいは大事だからね。」と伝えると、『姉ちゃんはどうするさいな〜』と返って来ました。その時、いつもより少しSさんの息が上がっていることに気付きました。自分本位のペースで声掛けをしたことに気付き、反省です。動きの流れを止めないように先回りして声を掛けてしまうのは悪い癖かもしれません。



『姉ちゃんと一緒のペースでは動けんぞ』その通り!

<C・M>

看護師コーナー / ~ 誤嚥・嚥下障害 ~ 日々関わる中での疑問や不安を少しでも解決できたなら…



お腹の中で、クニョクニョと動く。こそばゆい。腕の中にはずっしりと重くなった息子。なんとも贅沢な感覚。そして、施設にきているジヤバアに囲まれて、これまたなかなか味わえない皆の表情。胎児から終末期を迎えている人までが一緒にいる空間を経験している。不思議な貴重な、でもごく自然な環境。有り難い環境。

前回に引き続き疑問解決!

疑問3「誤嚥性肺炎かな?」…元気がない・食事時間が長くなった・食後に疲れてぐったりする・ぼーっとしていることが多い・口の中に食べ物をため込んで飲み込まない・激しく咳き込む・高熱がでる・痰が多くなった。こんな症状があると、一度、呼吸器や内科の先生に相談してみるといいだろう。

疑問4「きざみ食はよくない?」…はい。口に運びにくい、口に中で食魂が作りにくい、ポロポロこぼれる、のどに残りやすい…私達でも口に残り、水分で流したくなる。本来、きざみ食が適するのは嚥下障害のない人、つまり、歯がなかったり、口が開きにくかったりする人だけのはず…。



疑問5「ゼラチンと寒天の違いは?」…密度が均一である、適度な粘度があってバラバラになりにくい、口腔や咽頭を通過する時変形しやすい、べたついていない、以上のことからゼラチンがお勧め。ゼラチンは口の中で表面が溶けて滑りやすくなると共に、とけた表面に周囲の残留物をくっつけて一緒に飲み込みやすくなる効果がある。だから食後にゼラチンゼリーを食べると口やのどがきれいになります。

これからしばらくは疑問解決コーナーを続けます。もし、何か感じていることがあればスタッフへ声をかけるなり投書いただくなりしてください。調べてみて、明確に解決できそうであれば、このコーナーにて回答します。<M・T>

芋掘りするもの寄って来〜い 秋の味覚編 / ナイス・キッズ

ある日の昼下がり、大きな声。『芋掘りするから畑へおいで〜』その言葉を聞くか聞かないかの瞬間のうちに子ども達が走って畑へやっ行く。物凄い勢いでスコップ片手に必死に掘りまくる(笑)『これ、オレがとった』『オレの採ったやつの方が大きい』どの子も自分の掘った芋に大満足!!『さあ、焼いて食おうか、蒸して食おうか…』とおやつを楽しみにしていると、あっという間に暗くなり、せっかく掘ったお芋は口に入らないまま解散。その日は残念だったけど、楽しみが後に伸びただけ

自分で掘った芋は絶対に美味しいぞ、保証付き。今度はおやつ作りを楽しもう <R・W>



あとがき

レジで清算の際、係の人が何か言った。「…」早口な上、小さな声で聞き取れない。でも「なんですか?」と聞くのも恥ずかしくて苦笑い。疲れて耳が遠くなったかなあ…?? その時、利用者さんの顔が浮かんだ。会話をしているとき、曖昧な表情で相槌を打ってくれたり、笑って返してくれるのは私の言葉が聞き取りにくかったのかもしれない。いや、ハッキリと聞き取れなかったのだから。改めて自分の喋り方を振り返る。楽しく会話するためにゆっくりはっきり喋ろう。<A・M>